広報 たまかわ

村のようす

（52年4月1日現在）

世帯数	1,455戸（－ 1）
人　口	7,267人（－73）
男	3,572人（－26）
女	3,695人（－47）

編集・発行
福島県石川郡
玉川村役場企画課

印刷所
須賀川市加治町8-6
㈲ 円谷印刷

写真は完成した新校舎

川辺小新校舎完成

川辺小学校の危険改築事業は、郡山市遠藤建築設計事務所の設計、仙台市の前田建設工業の請負で、昭和五十一年八月十日着工し、鉄筋コンクリート二階建千四百十平方メートル、工費一億一千百三十万円の校舎が五十二年三月十五日に完成しました。

この校舎は、普通教室六、特別教室四（理科・音楽・家庭・図書及び各準備室）プレルーム、その他管理室からなる、近代的な新校舎が川辺の高台に建設され、元気な児童達が、去る三月十八日に新校舎に移転し力一杯学んでいます。

また、五十二年度に屋内運動場も建設される予定です。

議会だより

明るく豊かな魅力ある玉川村

3月定例議会

予算議会とも言われる三月定例議会は、三月十日から十八日までの九日間の会期で開かれました。
そこで今回は、定例議会での村長の施政方針から、五十二年度の重点事業の部分を取り上げてみました。

村長の施政方針

生活道路を中心に整備

一番は、生活環境の整備であります。
その道路の改良整備の促進でありますが、住民生活の基本条件となる道路の整備については、毎年重点施策として実施し、その改良舗装率を伸ばしているところであります が、まだまだ低い状態にありますので、本年度も各種の事業を導入して財源を確保し、県道、村道、農道、林道等を積極的に改良舗装する所存であり、このために投入する経費の総枠は、一億七千万円にのぼる計画であります。

川辺に住宅を九戸

二番は、村営住宅の建設であります。
豊かな村の象徴は人口でありますが、本村の人口は、ようやく微増に転じ、村内企業の発展、通勤人口の増加等によって世帯数は年々増加し、住宅を必要とするものと予想されるので、住宅建設計画を策定して、今年度は、川辺小学校跡地を利用して、住宅九戸を建築し需要にこたえるつもりであります。

須釜公民館も建設

▲進む圃場整備

三番は、教育文化の充実であります。
その第一点は、須釜公民館の建設であります。東西両地域の均衡と、調和のとれた開発と整備は、玉川村政の重要な課題であります。
このために本年は、鉄筋コンクリート二階建の近代的な須釜公民館を、旧須釜小学校跡地に建築し、東部住民の研修、集会、レクリエーション等の利用に供し、社会教育の振興に役立てる考えであります。
第二点は、川辺小学校体育館の建設事業であります。
川辺小学校の建設については、五十一年度に、校舎二千四百平方メートルを新築し、このほど完成を見ましたが、さらに、本年度は、体育館を建設し、近代的な教育環境の整備を図り、義務教育の充実と、地域の振興に寄与したいと存じます。
また、本年度は、川辺小学校の校長住宅も建設する計画であります。
次に、須釜幼稚園の設置であります。
近年における幼児教育の重要性は、住民の各層に認識されて、その強い要請となっております。村もこれにこたえて、保育所の建築、あるいは幼稚園の設置を進めているところでありますが、本年度は須釜児童館で運営しておりました保育的教育を、正規のルートにのせて、須釜幼稚園として、須釜小学校に併設し、五才児全員を収容し、幼児教育の充実と振興を期したいと存じます。

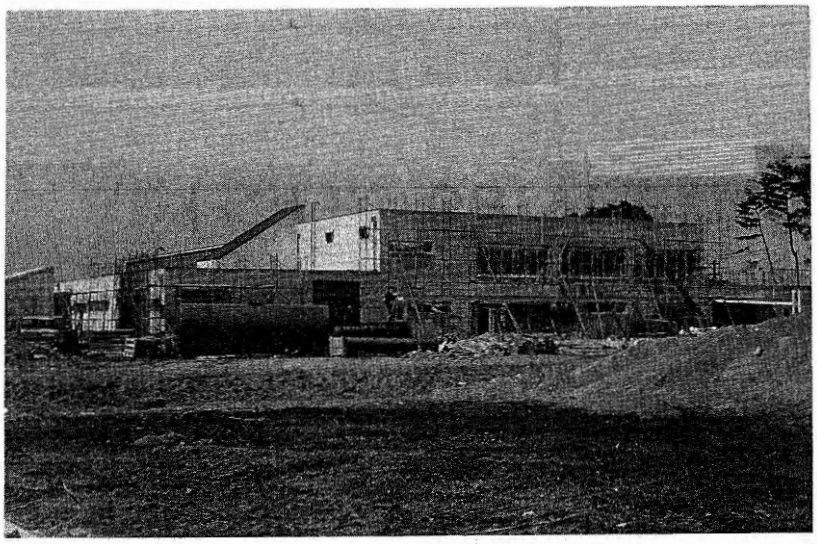
土地基盤を整備

次は、農業の振興であります。
農業、及び食糧をめぐる情勢は、国際的にも、国内的にも厳しい情勢のもとにおかれておりますことは、ご承知のとおりであります。
国民食糧の安定的供給を使命とする日本農業の需給度の向上は、今や、国民的課題であると言わなければなりません。
玉川村は、農業を基幹産業として重視し、その生産性を高め、農業所得の増大を図るための、振興施策を積極的に推進しなければならないと考えます。すなわち、国営母畑地区総合農用地開発事業、へき地農村特別対策事業、村単小規模土地改良事業、非補助土地改良事業等を実施して、農用地の造成、ほ場の整備、かんがい排水施設、農道整備

事業等、土地基盤の整備を積極的に進め、さらに、葉たばこ生産施設、集団桑園の造成施設園芸ハウス、防除施設、集出荷施設等を主産地形成と基幹作目の近代化を促進し、さらに、肉用牛の増大と老人の生きがいをねらった、高令者等肉用牛飼育モデル事業、あるいは、四辻に生活改善センターを新設し、へき地村落の拠点として、研修、集会の場といたしたいと考えております。

また、減少を続けております農業後継者の育成、あるいは、農業団体の援助等を強化する必要があろうと考えております。

本年度は、待望の林精器製造㈱玉川工場も操業を開始するはずで、商工業の発展についても、可能な援助を行いたいと考えております。



▲ 完成間近い林精器製造㈱玉川工場

予防・検診を強化

次は、住民福祉の向上であります。

村民が健康で、安心して幸せな生活を営むことを保障するのは、政治の究極の課題でありますが、玉川村の行財政の能力の許す限りにおいて、福祉行政のきめ細かい推進を図りたいと考えております。

すなわち、村民の健康対策としては、病気の予防、衛生、検診、予防接種等の予算を増額し、さらに、国民健康保険や公立病院の繰出しを行い、老人、身障者、乳幼児、高齢医療等の充実を期すつもりであります。

また、広域簡易水道への多額な繰出し、一部事務組合による、し尿、ごみの処理、あるいは、危険物の処理、薬剤散布、環境衛生の強化、消防体制と施設の充実等を積極的に図るとともに、母子健康センター、保育所等の福祉施設の充実、子どもと老人の福祉、社会福祉協議会、及び福祉団体の育成援助等、住民福祉の向上に役立つ諸施策を、きめ細かく実施する所存であります。

村職員の人事異動

四月一日付で、村職員の人事異動を行ないました。異動した者は次のとおりです。

総務課
庶務係長　小針六郎（総務課財政係長）
主幹　小山田正高（農委事務局長）
主事　野口庄嗣（住民課主事）

税務課
主事　小針幸男（産業課主事）

住民課
国保係長　小針一二（企画課主事）
主事　熊田富一（建設課主事）
主事補　森博（就改センター主事補）

建設課
管理係長　岡部勝良（建設課主事）
主事　草野亀雄（企画課主事）
主事補　小針敬人（産業課主事補）

産業課
主事　溝井義三（税務課主事）
主事補　村越正広（住民課主事補）

企画課
主幹　大和田義幸（会計室主幹）
主事　矢部常政（建設課主事）

会計室
主幹　大木嘉彦（住民課国保係長）
主事　添田チヨ子（泉保育所保母）

須釜支所
支所係長　関根英夫（支所主事）

議会事務局
主幹　真野目喜正（議会事務局長）

農業委員会事務局
主幹　白旗幹雄（総務課庶務係長）

就業改善センター
主事　大和田スミ（須釜児童館主事）

すがま幼稚園
保母　広川須美子（新規採用）
保母　矢部浩子（新規採用）

泉保育所
保母　笠井美紀子（須釜児童館保母）
用務員　車田トシエ（新規採用）

川辺小学校
用務員　吉田満智子（新規採用）

退職
会計室
主事補　溝井淑子

須釜小学校
用務員　大橋ハルエ

母子健康センター
用務員　添田ナカ

労働保険の年度更新のお知らせ

昭和五十二年度の労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新の時期が参りました。

四月初めに局、県から送付される申告書用紙と記入要領をよくお読みいただいて、『五月十五日までに、自主申告、自主納付』を最寄りの金融機関、郵便局、労働基準監督署又は県雇用保険課にされますようお願いいたします。

また、期日までに申告のできるよう、賃金台帳等を整備しておかれるようお願いいたします。

52年度 わが村の予算

一般会計 9億1千9百70万円

伸び率11、89パーセント

五十二年度当初予算が三月定例会において議決されました。

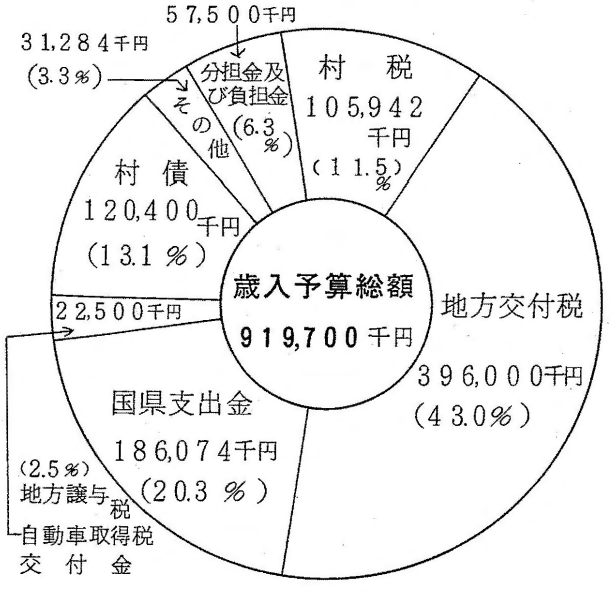
今年の予算は、一般会計九億一千九百七十万円で昨年対比一一、八九パーセントの伸びの予算となりました。

その中で特に大きな伸びを示しているものをあげると、土木費関係が公営住宅の建設費の増大などにより、五、三パーセントと伸びております。

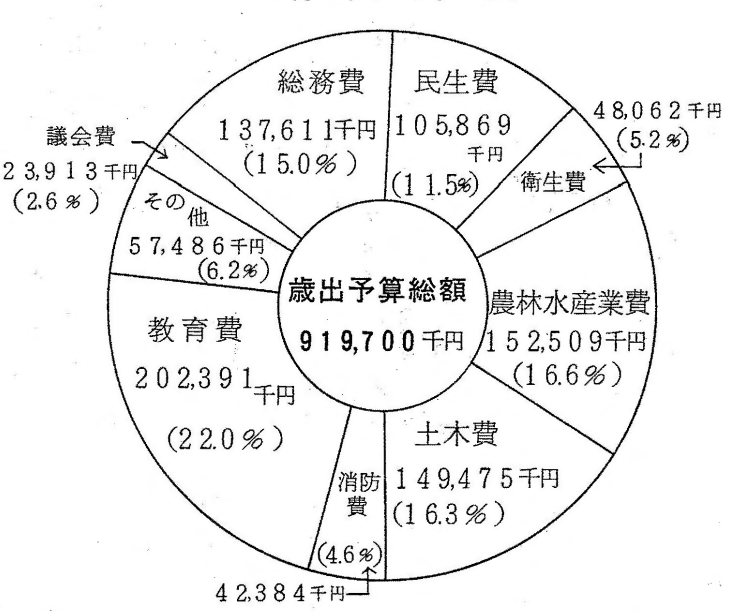
また国保特別会計は昨年と比較すると二五、七二パーセントの伸びとなります。なお、一般会計、国保特別会計、水道事業会計の歳入歳出の内訳は、次のグラフのようになります。

52年度一般会計予算

歳入内訳



歳出内訳



村税の内訳

固定資産税	村民税	その他 (3.5%)
59,022千円 (55.7%)	24,185千円 (22.8%)	3,735千円

電気税 6,000千円 (5.7%)　たばこ消費税 13,000千円 (12.3%)

52年度国民健康保険特別会計予算

歳入

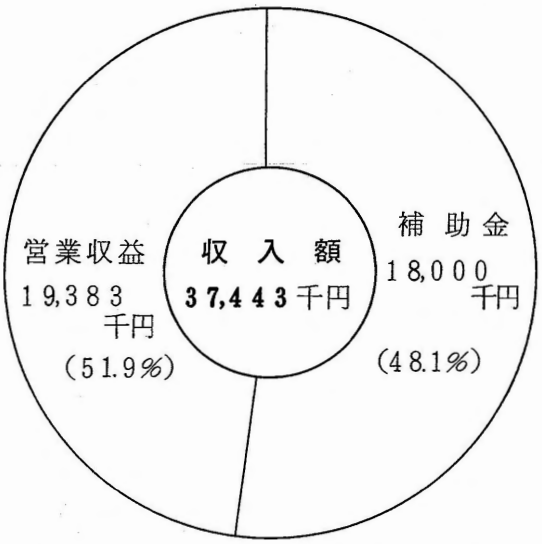
国庫支出金	その他	繰入金	国民健康保険税
139,021千円 (60.1%)	2,069千円 (0.9%)	3,835千円 (1.7%)	86,319千円 (37.3%)

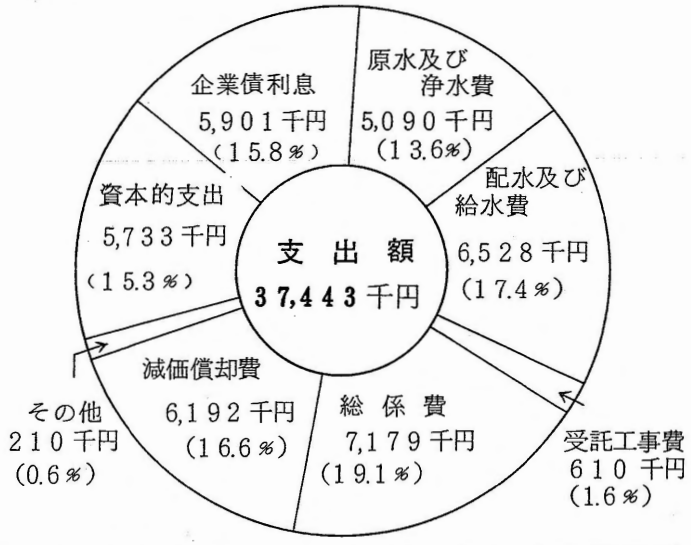
歳出

予算総額 231,244千円

保険給付費	総務費	その他	保健施設費
203,610千円 (88.1%)	13,016千円 (5.6%)	9,261千円 (4.0%)	5,357千円 (2.3%)

52年度広域簡易水道事業会計予算





一年間よろしく 各部落区長決る

各部落とも区長さんが改選され、新しい区長に次の方々が就任されました。

一年間よろしくお願いします。

中	小針甲子男
岩法寺	塩沢重四郎
竜崎	小林隆次
南須釜	吉村安一
北須釜	石井梅吉
吉	須釜定信
山小屋	石森藤重
四辻新田	大和田正
川辺	須藤久雄
蒜生	柳沼邦三郎
小高	白沢敏

林業改善資金（無利子）ができました

国では、昭和五十一年度から、林業改善のため、無利子資金の貸付制度を創設し、林業生産高度化資金として、団地間伐促進資金、間伐材高度利用施設資金、林業労働安全衛生施設資金、林業後継者等養成資金として、安全生産施設資金、負荷除去等施設資金。

また、林業後継者等養成資金として、研修教育資金、林業経営共同開始資金の六資金の貸付を行います。

これらの資金は、石川地方森林組合で取扱っていますので、借入希望者は、四月三十日まで申込みください。

なお、くわしくは、森林組合、または、役場産業課へお問い合せください。

防犯の日

毎月十日は、「防犯の日」です。

我が村から犯罪や少年非行をなくし、明るい、住みよい地域にするため、住民のみなさんの協力を、お願いいたします。

一、ちょっとの間でも、家を留守にする際は、隣りに、ひと声かけて、鍵をかけ、戸締りをしてから留守にしましょう。

二、夜間お休み前には、火の元、戸締まりを、たしかめてから、休みましょう。

三、少年非行も多くなっております。特に、シンナーとかボンド遊び、又睡眠薬とか鎮痛剤遊びも、流行しております。

このような遊びを見た場合には、警察に通報してください、悪の芽は、小さなうちに、つみとりましょう。

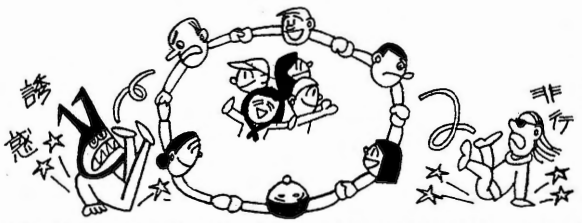
四、少年非行の第一歩は、夜遊び、たばこ、酒からです。少年に対しては、常に気を配ってください。

五、子どもが、池や沼、用水堰などで、危険な遊びと、しておるのを見た場合には、みんなで注意し、止めさせましょう。

六、明るい地域社会づくりを、妨害しておるのは、暴力です。暴力犯罪を見た場合は、

一一〇番してください。

手をつなぎ非行防止の輪をつくろう



昭和52年度妊産婦及び乳幼児保健事業計画表

妊産婦健康診断日程表

月	日	内容	地区別
4	5	妊婦検診	西部
	19	妊婦検診	東部
5	10	母親学級と妊婦検診	西部
	17	母親学級と妊婦検診	東部
6	7	妊婦検診	西部
	21	妊婦検診	東部
7	5	母親学級と妊婦検診	西部
	19	母親学級と妊婦検診	東部
8	2	妊婦検診	西部
	16	妊婦検診	東部
9	6	母親学級と妊婦検診	西部
	20	母親学級と妊婦検診	東部
10	4	妊婦検診	西部
	18	妊婦検診	東部
11	1	母親学級と妊婦検診	西部
	15	母親学級と妊婦検診	東部
12	6	妊婦検診	西部
	20	妊婦検診	東部
1	10	母親学級と妊婦検診	西部
	17	母親学級と妊婦検診	東部
2	7	妊婦検診	西部
	21	妊婦検診	東部
3	7	母親学級と妊婦検診	西部
	22	母親学級と妊婦検診	東部

マイクロバス運行行程表

西部地区

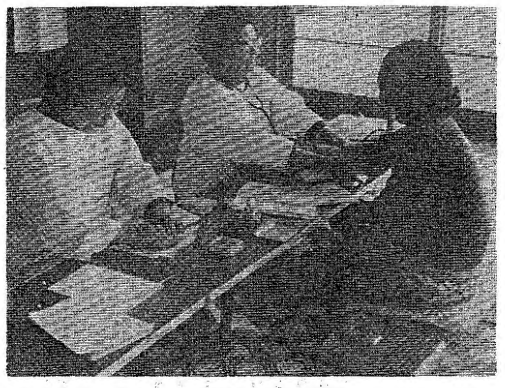
岩法寺大竹好雄宅前	1:00
竜崎仁井田栄七宅前	1:10
竜崎公民館前	1:13
中小田田商店前	1:18
川辺カトヤ商店前	1:25
蒜生バス停留所前	1:30

東部地区

四辻分校下	1:00
石井貞二宅前	1:15
北ノ宿十字路	1:20
奥平ナカヤ商店前	1:25
北須釜明神前	1:30
吉バス停留所	1:35

1時間　午後1時～3時まで
2場所　母子健康センター
3医師　公立岩瀬病院より
4持参品　母子健康手帳
5診察料　無料
但し内容によっては個人負担になることもあります。

妊婦検診日は
（第1火曜日第3火曜日）



▲ 妊産婦検診のようす

妊産婦・乳幼児受けよう検診

五十二年度の、妊産婦及び乳幼児検診の計画が次のように決まりましたので、該当者は全員受診されるようお知らせします。なお、当日は、マイクロバスを運行しますので、最寄りの場所からご利用ください。

乳幼児健康診断日程表

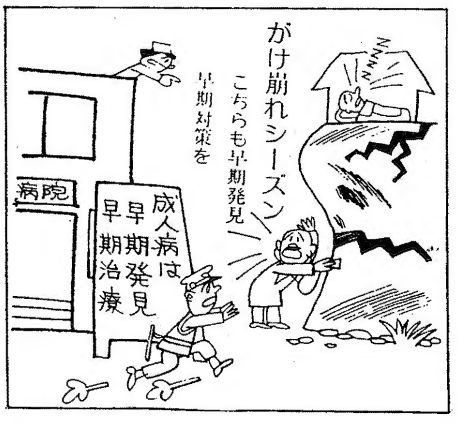
月	日	内容
4	28	乳幼児健康相談
5	26	乳幼児健康相談
6	23	乳幼児健康相談　脱臼検査
7	28	乳幼児健康診断
8	25	乳幼児健康相談
9	22	乳幼児健康診断
10	27	乳幼児健康相談　脱臼検査
11	24	乳幼児健康診断
12	22	乳幼児健康相談
1	26	乳幼児健康診断
2	23	乳幼児健康相談　脱臼検査
3	23	乳幼児健康診断

乳幼児健康診断日は（第4木曜日）

マイクロバス運行行程表

四辻分校下	12:30
石井貞二宅前	12:40
北ノ宿十字路	12:45
奥平ナカヤ商店前	12:50
北須釜明神前	12:55
吉バス停留所前	1:00
岩法寺大竹好雄宅前	1:15
竜崎仁井田栄七宅前	1:20
竜崎公民館前	1:22
中小山田商店前	1:25
川辺カトヤ商店前	1:30
蒜生バス停留所前	1:35

1時間　午後1時～3時まで
2場所　母子健康センター
3持参品　母子健康手帳
4対象児　生後3ケ月・6ケ月・9ケ月12ケ月の者



教職員の異動

村内の小中学校教職員に次のとおり異動がありました。

転入者

玉川一小	教諭	浅川中
〃	〃	宇陀明美
〃	助教諭	新任
川辺小	教諭	須賀川三中
〃	教頭	遠藤茂秀
小平小	〃	松村正勝
〃	教諭	石森節子
〃	新任	教育委員会
〃	助教諭	派遣社会教育主事
泉中	教諭	田母神盛宣
〃	教諭	関根照夫
〃	〃	渡辺喜治
小平中	〃	東條壽美子
須釜中	〃	中谷中
〃	〃	岡崎富士子
石川中	〃	吉田豊美
〃	〃	新採用

転出者

須賀川二小	教諭	玉川一小
〃	〃	青津五郎
滑川小	〃	小泉郁子
熱海小	〃	古川熱子
野木沢小	教頭	川辺小
日和田小	〃	角田芳男
岩瀬中	〃	渡辺孝和
石川小	〃	宇佐見伝
大東小	〃	須釜小
瀬川中	〃	八巻千鶴子
郡山四中	〃	橋本公雄
郡山盤学校	〃	武藤泰一
山木屋中	〃	斉藤詔子
〃	〃	高橋一雄
教諭		佐藤ノブ子

退職

玉川一小	教諭　川島初子
〃	主査　伊藤悦子
須釜小	助教諭　佐藤京子
須釜中	教諭　阿部美智子

山桜の木にペンキを塗る愛好会役員

自然を大切に！

玉川桜愛好会のみなさん

きびしかった冬も終り、やっと桜の季節がやってきましたが、この桜を愛するグループがあるのをご存じでしょうか。

このグループは、「玉川桜愛好会」と言い、吉村幸雄（南須釜）を会長とする、会員五十名ほどのグループです。

玉川桜愛好会は、山林にたくさんある山桜を、一本でも多く保存しようと、所有者に協力をお願いし、他の木と見分けがつくように、役員が黄色いペンキを塗っています。この本数も今では、千三百本にも達しています。

また、山桜だけでなく、会員のわずかな会費の中から、「吉野桜」の苗木を買い、各方部の名所、旧跡や公共施設などに植え、この本数も、百六十三本になっています。

観光資源に恵まれない郷土を、豊かな自然と、花の香り高い桜の名所にしようと、六年前に発足したこの愛好会の郷土美化運動も、一般の人々に理解されてきたようです。

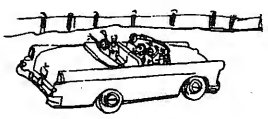
会長の吉村さんは、「皆さんの理解あるご協力をお願いして、春は桜、秋は紅葉と、家族そろって楽しめるいこいの場として、郷土全体を大自然公園としたい」と話してくれました。

自動車保険請求の相談所を開設

最近、交通事故による死者は、減少のきざしを見せているものの、交通事故の発生は、おびただしい数にのぼり、大きい社会問題となっています。

そこで、社団法人日本損害保険協会において「自動車保険請求相談センター」を設置し、強制、任意を問わず、自動車保険の請求相談に応じています。

また、センター委嘱の弁護士が、毎週木曜日に複雑な法律上の相談にも、お答えすることになっています。相談料は一切無料ですので、ご遠慮なく、ご利用ください。



開設場所

福島市大町七―二五　七十七ビル五階
自動車保険料率算定会　福島調査事務所内
福島自動車保険請求相談センター

電話　福島（〇二四五）二三―三四七一
直通　福島（〇二四五）二一―一二九五

弁護士相談日
毎週木曜日
十三時―十六時
但し、木曜日が休日にあたる場合は金曜日

昭和五十二年度 畜犬登録及び狂犬病予防注射を実施

昭和五十二年度の、畜犬登録及び第一回目の狂犬病予防注射を、次の日程で実施いたしますので、畜犬飼育者は、登録申請書を、当日受付に提出してください。

4月21日（木）		4月22日（金）	
川辺公民館前	午前 9:30 ～ 9:50	四辻分校入口	午前 9:30 ～ 9:45
吉集荷所前	10:20 ～ 10:40	川平、真野目裕雄宅前	10:05 ～ 10:10
役場前	11:00 ～ 11:20	狸穴、石井貞二宅前	10:20 ～ 10:40
泉郷駅前第2倉庫前	午後 1:00 ～ 1:20	山小屋公民館前	11:00 ～ 11:15
岩法寺公民館前	1:50 ～ 2:00	支所前	午後 1:00 ～ 1:30
竜崎公民館前	2:30 ～ 2:50	南宿集会所前	2:00 ～ 2:20
蒜生公民館前	3:20 ～ 3:30	須釜児童館前	2:50 ～ 3:10

1．料　金

(1) 登録手数料　300円
(2) 定期集合予防注射料　650円
(3) 注射済票交付手数料　150円　合計1，100円
(4) なお、料金はつり銭等のないようにお願いします。

畜犬登録申請書の記入例

No.	畜犬登録申請書	
犬の所有者名	小山大吉　住所 大字小高 字中畷9 番地	
犬の生年月日	昭和51年10月　日	登録年月日　昭和　年　月　日
犬の種類 毛色	雑種　白茶	登録番号
犬の性別	めす・おす・去	第1回 注射番号
犬のなまえ	ポチ	第2回 注射月日　昭和　年　月　日
犬の体格	大　中　小	第2回 注射番号
上記のとおり畜犬の登録を申請します 昭和52年4月21日 住所 玉川村大字小高 字中畷9 番地 氏名 小山大吉 出		

記入して下さい　太わくは記入しないこと

この申請書を受付に出して下さい

寿 お誕生おめでとうございます

（三月分の出生届書から）

地区	出生児氏名	保護者名
中	古寺雅洋	正
〃	鈴木賢司	正雄
岩法寺	倉鎌智恵	定好
〃	草野寿治	寿幸
竜崎	小林浩二	喜則
〃	湯沢陽子	康雄
〃	岡部敬	敬作
北須釜	矢吹勇雄	勇弥
四辻新田	渡辺としえ	利秋

ご逝去お悔み申し上げます

（三月分の死亡届書から）

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
川辺	矢部ヨネ	(86)	丈雄
小高	溝井富治男	(37)	源三郎
〃	相楽ハル	(64)	
中	鈴木賢司	(0)	金吾
竜崎	小林満	(63)	光好
南須釜	大越ツネ	(77)	常義
〃	塩澤良定	(69)	良国
吉	森ゴン	(79)	六郎
〃	須釜ミヨシ	(83)	信好
四辻新田	石井ハナ	(61)	春光